

# 日本薬学会北陸支部特別講演会

講演者 **古家 大祐 先生**

金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学講座 教授

## 演題 『腎からみた糖尿病治療戦略』

日時： 平成29年6月28日(水)

16時30分～18時00分

場所： 富山大学杉谷キャンパス 薬学部新棟7階 セミナー室8



古家大祐教授は、糖尿病腎症に対する新たな診断と治療法の開発をめざした臨床および基礎研究を展開しておられ、本分野での日本の第一人者として活躍しておられます。

最近の研究として、カロリー制限による長寿に関わる抗老化遺伝子 Sirtuinやオートファジーに着目した新たな糖尿病腎症の新規治療の確立をめざしておられます(J. Clin. Invest. 2010; Diabetes 2014; Kidney Int. 2015; Diabetologia 2016; Scientific Rep. 2016)。

今回の特別講演では、糖尿病腎症診断と治療の最近の進歩と、Sirtuinの活性化やアミノ酸による栄養応答シグナルの制御とオートファジーの維持による新たな治療法開発の展望につき、臨床と基礎研究の最先端をご講演いただきます。

多くの皆様のご参集をお待ちしています。

本特別講演は、大学院講義「臨床薬学特論」の一部を兼ねています。

連絡先：富山大学大学院医学薬学研究部(薬学系)  
病態制御薬理学研究室 笹岡利安(内線7550)